

平成23年

# 入込数、宿泊数とも前年割れ

## 栃木県推定調査結果から

栃木県の調べによると、平成23年の観光客入込数は前年比12.8%減の743万0千人、宿泊客数は同19.1%減の647万9千人だった。東日本大震災と福島第1原発の影響で、近年にない減少幅に。影響は外国人観光客にも及び、同6万4千人減の5万5千人にとどまった。(既報)

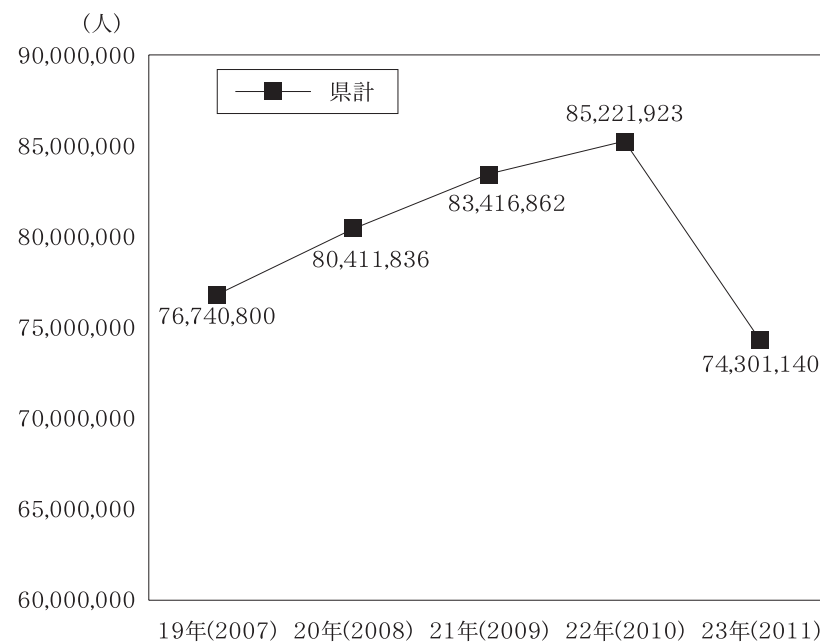


外国人観光客  
6万4000人減少

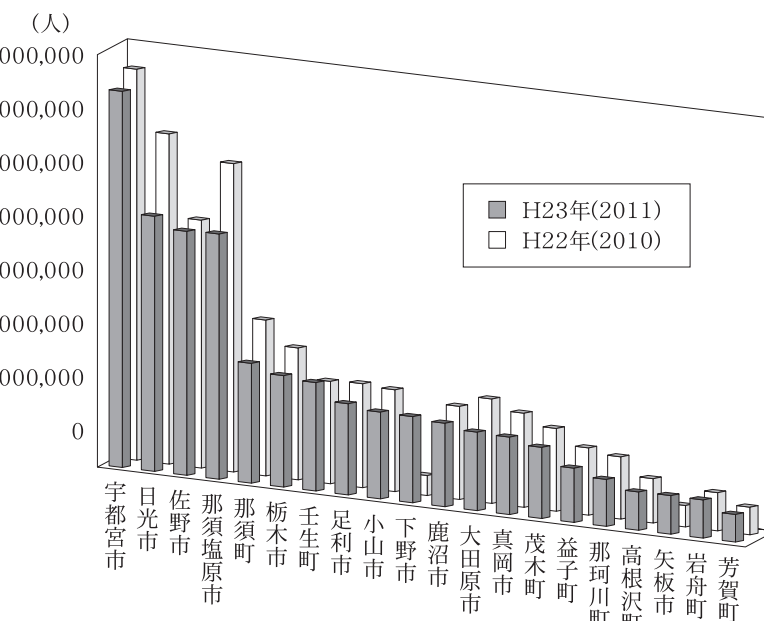
### 観光客入込数の推移と主な出来事

年	入込数	宿泊数	主な出来事
3年(1991)	51,336,700	10,347,400	日光自然博物館オープン/総合文化センターオープン/NHK大河ドラマ「太平記」放映
4年(1992)	50,976,800	9,970,200	とちぎ花センターオープン
5年(1993)	49,690,900	9,865,000	グリーンスタジアムオープン/福島空港開港
6年(1994)	49,867,900	9,780,900	日光湯元ビジターセンターオープン/FMとちぎ開局/日光杉並木街道保護基金の創設
7年(1995)	51,186,500	9,646,900	第10回国民文化祭・とちぎ95開催
8年(1996)	52,254,900	9,568,300	第20回全国青樹祭開催/道の駅「もてぎ」オープン
9年(1997)	52,782,370	9,425,860	県人口200万人突破/ジャパンフラーフェスティバルとちぎ97開催/道の駅「那須高原友愛の森」・「湯の香しおぼら」・「にのみや」オープン
10年(1998)	52,474,750	8,917,850	旧青木家那須別邸(道の駅「明治の森」)公開開始
11年(1999)	52,786,100	8,870,800	日光の社寺世界遺産登録/とちぎテレビ開局/栃木ディスティネーションキャンペーン実施/道の駅「はとう」オープン
12年(2000)	52,363,290	8,863,870	第17回全国都市緑化とちぎフェア開催/壬生、宇都宮上三川IC開通/日光湯元温泉用邸記念公園・イタリヤ大使館別荘記念公園オープン/道の駅「東山道伊弉」オープン/NHK大河ドラマ徳川三代放映。家光350回忌大猷院奥の院公開。
13年(2001)	51,488,480	8,556,170	なかがわ水遊園オープン/馬頭広重美術館オープン/道の駅「きつれがわ」・「どまんなか ためま」オープン
14年(2002)	53,472,850	8,106,580	道の駅「はか」オープン
15年(2003)	旧基準 53,969,610 新基準 71,535,160	7,931,640	入込数の推計方法一部変更
16年(2004)	旧基準 新基準 71,582,445	7,743,368 8,714,927	道の駅「那須与一の郷」・「にしなの」オープン/宿泊数の推計方法一部変更
17年(2005)	新基準 74,904,095	8,411,246	日光の程原ラムサール条約登録湿地
18年(2006)	新基準 77,055,455	8,263,333	JR・東武相互乗り入れ、道の駅「思川」・「みかも」、「湯つ歩の里」、「芝ざくら公園」オープン
19年(2007)	新基準 76,740,800	8,345,536	東北自動車道スマートICの本格導入(上河内・那須高原)
20年(2008)	新基準 80,411,836	8,201,700	「那須ガーデンアウトレット」オープン
21年(2009)	新基準 83,416,862	7,848,149	黒磯駅室IC供用開始/道の駅「みぶ」、「ししかた」オープン
22年(2010)	新基準 85,221,923	7,989,564	日光の社寺世界遺産登録10周年
23年(2011)	新基準 74,301,140	6,467,539	東日本大震災、それに伴う福島第一原子力発電所事故の発生/道の駅「やいた」・「しもつけ」オープン/スプロク「エコとちぎ」2011開催

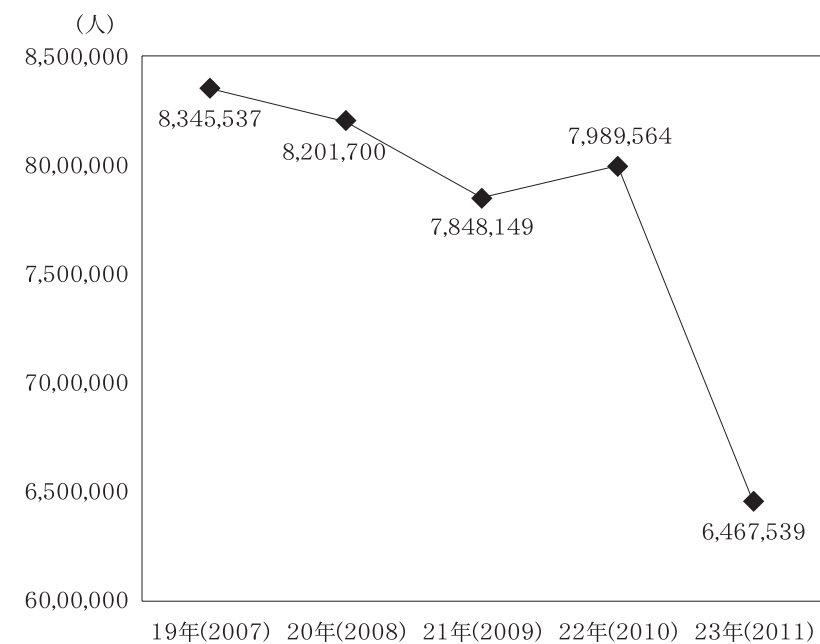
### 観光客入込数の推移(平成19~23年)



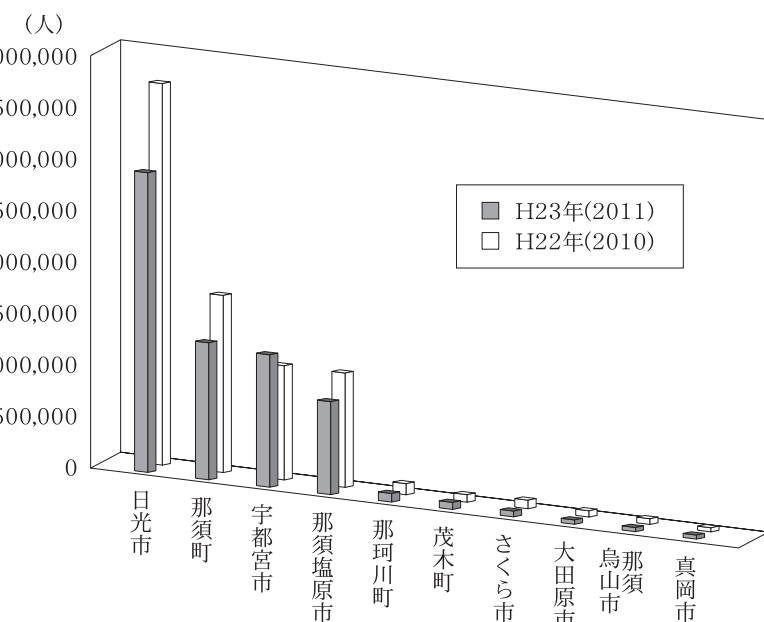
### 市町村別観光客入込数(上位20市町村)



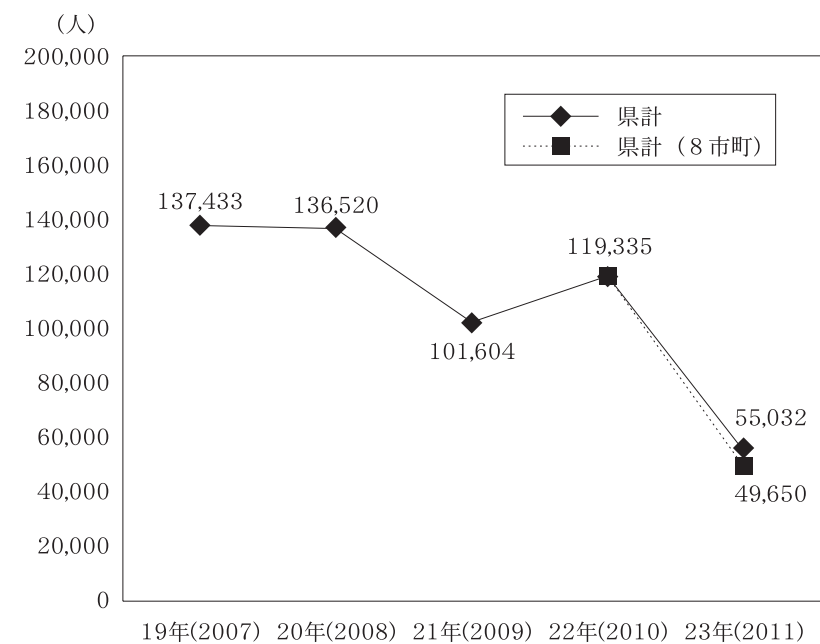
### 観光客宿泊数の推移(平成19~23年)



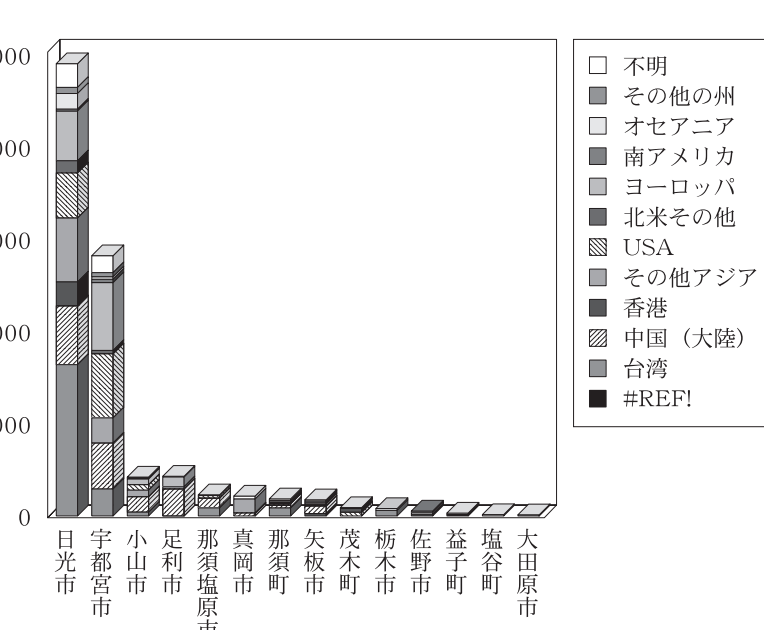
### 市町村別観光客宿泊数(上位10市町村)



### 外国人宿泊数の推移(平成19~23年)



### 市町村別外国人宿泊数(上位10市町村)



### 市町村別外国人宿泊数

(単位:人、%)

市町村	アジア						北米			ヨーロッパ	南アメリカ	オセアニア	その他の州	不明	23年(2011)合計	22年(2010)合計	前年比	
	小計	韓国	台湾	中国	香港	その他	小計	USA	その他									
1 宇都宮市	6,465	1,275	1,431	2,393	81	1,285	3,706	3,524	182	3,624	142	148	240	867	15,192	28,255	53.8	
2 足利市	1,781	232	65	1,331		153	87	69	18	442			20	8	2,338	126	1,855.6	
3 栃木市	318	6	296	6		10	24	12	12	1	3	2			348		皆増	
4 佐野市	146	19		64		63	47	25	22	9	32		1		235	696	33.8	
5 鹿沼市																		
6 日光市	18,564	2,592	8,094	3,219	1,210	3,449	3,116	2,441	675	2,678	79	858	316	1,185	26,796	73,180	36.6	
旧日光市	7,961	1,451	2,393	1,651	556	1,910	2,506	2,141	365	2,395	70	803	230	1,027	14,992	37,242	40.3	
旧今市市	55	8	19	12		16	11	9	2	12	2	7			87	193	45.1	
旧足尾町																		
旧栗山村	205	58	38	88	17	4	17	16	1	4				26	252	1,398	18.0	
旧藤原町	10,343	1,075	5,644	1,468	637	1,519	582	275	307	267	7	48	86	132	11,465	34,347	33.4	
7 小山市	1,763	467	176	809	11	300	311	263	48	265	16	15	87	134	2,591		皆増	
8 真岡市	855	28	11	108		708	24	24		19		3	1	116	1,018		皆増	
9 大田原市	47	31	8	8			4	4							51		皆増	
10 矢板市	641,641	3,333	102,102	388,388	33	115,115	9,898	5,454	4,444	5,858			66		803,803		皆増	
11 那須塩原市	1,156	215	400	494	26	21	105	102	3	13	4	8		33	1,319	5,771	22.9	
旧黒磯市	494	34	11	449			51	48	3	5	4	2		23	579	807	71.7	
旧西那須野町	149	100	16	27	6		40	40		5					194	236	82.2	
旧塩原町	513	81	373	18	20		14	14		3		6		10	546	4,728	11.5	
12 さくら市																		
13 那須烏山市	517	517																皆増
14 下野市																		
15 上三川町																		
16 益子町	84	2		13	5	64	35	33	2	5	7			2	133	418	31.8	
17 茂木町	48	2	10	32		4	145	145		210	20	7	32		462	317	145.7	
18 市貝町																		
19 芳賀町																		
20 壬生町																		
21 野木町																		
22 岩舟町																		
23 塩谷町	33			33														皆増
24 高根沢町																		
25 那須町	2,991	2,330	397	128	120	16	117	114	3	20		14	23	10	3,175	10,572	30.0	
26 那珂川町	1			1			4	4			1			7	13			皆増
県計	35,410	7,749	10,990	9,027	1,456	6,188	7,825	6,816	1,009	7,350	304	1,055	726	2,362	55,032	119,335	46.1	

※その他の州は、アフリカ州、ロシア連邦及びNIS諸国を指す。

調査データ